



特定非営利活動法人 千葉県防災士会木更津支部の活動の様子
(オーガニックシティフェスティバルより 半ヨ半ヨ半ヨゲーム)

防災を楽しく学ぶ

詳しくは 12 ページ



こちらのQRコードから市議会のホームページが閲覧できます。

令和6年度一般会計補正予算	2
議案審議	3
一般質問(個人)	4～8
陳情、発議案	9
永年在职議員表彰、委員会の行政視察、意見交換会	10
政務活動費の収支報告	11
Topics ～特定非営利活動法人千葉県防災士会木更津支部を取材～	12

令和6年度当初予算
計520億200万円

4月17日（専決）
+587万3千円
計520億787万3千円

6月定例会
+14億8,878万6千円
計534億9,665万9千円

災害用備蓄用品購入費 1,029万6千円

避難所等に備蓄する簡易トイレ用の凝固剤、毛布、折り畳み式給水タンクを購入するための費用です。

Q どこに何をいくつ配備するのか

A 凝固剤と毛布は、八幡台公民館、金田地域交流センター、八崎公園、清見台中央公園、富来田中学校の各備蓄倉庫に6箱ずつと10箱ずつ。折り畳み式給水タンクは、岩根中学校、波岡分署、太田中学校、畑沢中学校、富来田公民館の各備蓄倉庫に2台ずつ配備する予定である。

(市 1,029万6千円)

企業版ふるさと納税寄附金事業費 220万円

「アサヒビール企業版ふるさと納税プロジェクト2024第1弾(※)」において、「木更津港まつり」が対象事業に選定されたことによる寄附金1,000万円を受領するための経費です。

※全国各地の祭りや花火大会の開催支援を目的に、アサヒビール株式会社が実施していたもの。101の応募団体の中から、本市を含め5自治体が選定されました

Q 事業費の内訳は

A プロジェクトの事務局受託事業者へ支払う手数料である。

Q 寄附金の歳入への計上は

A 9月定例会の補正予算に計上し、審議いただきたいと考えている。

(市 220万円)

農業雇用労働力対策 就業環境整備事業費 50万円

農業の労働力を強化、確保する経営者を支援するための経費です。新たに労働者を雇用することを前提とし、就業環境の改善を目的とする休憩施設やシャワー、トイレ等の施設整備に要する経費の一部を補助します。

Q 新規雇用者が辞めてしまった場合はどうなるのか

A 規定の雇用ができなかった場合は、事業者から県に今後の対応や改善案を提出してもらい、指導していく。最終的に雇用ができなくなってしまう場合は、補助金の返還もあり得る。

(県 50万円)

予防接種費 1億8,064万円

令和6年度から新型コロナウイルスワクチンの接種が定期接種となったことにより、接種医療機関へ支払う費用を増額します。なお、定期接種の自己負担額は5,000円程度です。

Q 定期接種の対象者は

A ・65歳以上の方
・60～64歳で以下のいずれかに当てはまる方
①心臓、腎臓または呼吸器の機能に身の回りの生活が極度に制限される程度の障がい有する方
②ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する方

(国 1億4,422万円・市 3,642万円)

健康増進センター維持管理費 89万9千円

健康増進センター（いきいき館）の給水ポンプの劣化が進み、令和6年に入ってからボイラーの停止が複数回発生していることから、給水ポンプを交換するための費用を増額します。

Q 老朽化によりプールが使用できない小学校はここでプールの授業を行っている。授業に影響はないか

A プールの授業は、主に健康増進センターの休館日である月曜日に行っているが、月曜日でも授業のない日があると聞いており、そういった日を選んで工事を行う予定である。

(市 89万9千円)

重層的支援体制整備事業費 206万8千円 重層的支援体制デジタル化事業費 498万8千円

リアルタイムで相談時の音声情報を文章化し、相談内容に適した支援をガイダンスとして相談員に表示する等の機能を有した福祉相談業務システムを導入するための費用です。

なお、本事業は国の「デジタル田園都市国家構想交付金」に千葉県及び県内8市で共同申請し、採択されたものです。

Q 事業内容にある「デジタル化検討会」とは

A 現場の声を反映させるため、1県8市で設置するもの。それとともに、今後全国展開を見据えながら、多様な関係者間で必要な相談・支援記録等について情報共有を行えるクラウド上のシステムの試作品の共同開発を目指す。

(国 529万2千円・市 176万4千円)



改正箇所	改正理由	改正内容
市税減免関係	今後発生が予想される大規模災害に備えるため	市長が必要と認める場合において、規定の減免申請書提出を求める事なく、職権により減免を可能とする
個人市民税関係	能登半島地震の被災者の負担軽減を図るため	住宅や家財の損害に応じた税負担軽減措置(雑損控除)の適用を、通常の令和7年度の賦課から令和6年度の賦課へ前倒しする
固定資産税・都市計画税関係	特別税控除(定額減税)に関する措置	固定資産税及び都市計画税に関して、負担調整措置を令和8年度まで延長する 「負担調整とは」評価替えによる税負担の上昇が急激な場合に、負担額の上昇幅を一定範囲に抑える措置を講じるもの
課税標準の特例措置(わがまち特例)関係	再生可能エネルギーであるバイオマス発電設備に係る課税標準の見直し	1万kW以上2万kW未満の設備について特例率を縮減し、新しい規定を追加する
	一体型滞在快適性等向上施設に供する固定資産に係る課税標準の見直し	わがまち特例とし、新しい規定を追加する
	特定事業所内保育施設に係る課税標準の見直し	わがまち特例の廃止に伴い、市税条例の対応規定を削除する

木更津市税条例の主な改正は次のとおりです。

議案第40号 専決処分の承認を求めることについて(専決第9号) 木更津市税条例の一部を改正する条例の制定について
地方税法の一部を改正する法律及び地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う、木更津市税条例の一部の改正

何が変わる？ 仕組みが変わる！ 暮らしが変わる！

議案第45号 木更津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険税額を県内の他自治体と統一化するための条例改正

国民健康保険税率は、市町村ごとに異なる状況です。国から、都道府県内で被保険者の所得と世帯構成が同じ場合、保険税額が同一になる「保険税水準の完全統一化」が示されました。

本市では将来、県内統一保険税率になることを見据え、令和6年から令和11年までに段階的に県が示した市町村標準保険税率との差を毎年度解消させていくよう条例の一部を改訂しました。

保険税率改定計画(木更津市国民健康保険税改定計画 抜粋)

ケース1: 夫70歳(公的年金収入 250万円)・妻68歳(公的年金収入 80万円)
 ケース2: 夫40歳(事業所得 300万円)・妻40歳(収入なし)・子2人(就学児)

区分	年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		税率	税率	税率	税率	税率	税率
税額	ケース1	¥161,800	¥166,000	¥170,200	¥174,300	¥178,400	¥181,000
	ケース2	¥454,300	¥472,200	¥490,000	¥507,600	¥524,800	¥538,100

改正前	子ども年齢	改正後
おおむね3人につき保育士1人以上	乳児	改正なし
おおむね6人につき保育士1人	満1歳以上・満3歳に満たない幼児	改正なし
おおむね20人につき保育士1人	満3歳以上・満4歳に満たない児童	おおむね15人につき保育士1人
おおむね30人につき保育士1人	満4歳以上の児童	おおむね25人につき保育士1人

※木更津市内の対象施設
 小規模保育事業A型8施設、事業所内保育事業所2施設、計10施設。
 (各施設とも0歳から2歳児の受入れ)

家庭的保育事業等とは、家庭的保育事業、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業または事業所内保育事業のことを指し、今回の改正の対象となるのは、「小規模保育事業所」及び「事業所内保育事業」となります。

議案第46号 木更津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
家庭的保育事業等の職員数の配置基準を改正

議員が聞いた! 今とこれから 一般質問

一般質問とは、議員が市の事務の状況や今後の方針などを問いただし、市民のための適切な市政運営が行われているかをチェックするものです。

18人の議員が大項目44点、小項目216点にわたり、一般質問を行いました。

紙面の都合上、質問議員が大項目1点を選び、質問と答弁を掲載しています。各議員の顔写真下のQRコードから質問と答弁の動画をご覧ください。

富来田中学校の不登校児童生徒率が昨年度末での調査では2.0%に減少した。



富来田学園 (富来田中学校)

問 富来田学園の成果は

答 文化祭や避難訓練等、学校行事の合同開催をはじめ、小中学校の垣根を超えた様々な取組により、小学校から中学校へのスムーズな接続が実現し、令和元年度末の長期欠席児童生徒の調査では4.6%だった富来田中学校の不登校児童生徒率が昨年度末での調査では2.0%に減少した。

問 小中一貫教育の目的は

答 義務教育9年間の全体像を把握し一貫性のある指導に取り組むことで、中学校進級時にいじめや不登校が増加する「中1ギャップ」の解消を目指す。

本市唯一の小中一貫校
「富来田学園」について



吉田眞紀人 議員



問 学校の校舎トイレの洋式化を加速すべきではないか

答 次期基本計画では、第3次基本計画を上回るペースでの整備となるよう、実現に向け調整していく。



「コドマモ」のチラシ裏面

問 昨年導入された「子どもの見守り事業」の実施状況と課題は

答 現在は小学校14校に提供。協力者(見守り人)を増やすことが課題。

問 SNSを利用する子どもたちをネット犯罪から守るために開発されたアプリを活用する等の対策が必要では

答 提案されたアプリには、危険を察知する機能が充実しているので、導入の実現性を調査・研究していく。

問 金田中学校進捗状況について

答 増築工事の設計業務委託については公募型プロポーザル方式にて現在契約相手方の選定を行っているところである。

子どもたちの
安心・安全のために



渡辺厚子 議員



問 小学校倉庫が文化財として貴重な品々があるので、保管展示出来ないか

答 現在検討している。



金田小学校旧校舎

問 金田小学校進捗状況について

答 基本設計と実施設計を合わせて発注を行った。金田小学校倉庫棟等解体及び校舎増築等工事設計業務委託の状況は令和7年1月末の業務完了に向け基本設計を進めている。

金田小中学校建設について



齊藤秀樹 議員





本会議の中継

本会議の様子を生中継(当日のみ)、録画中継で公開しています。



議員の情報

連絡先等を公開しています。



一般質問の全文(会議録)

令和6年6月定例会の会議録は令和6年8月下旬に公開予定です。また、図書館、各公民館でも閲覧することができます。

携して取り組む。

答 公民館の在り方を関係部署と連携

問 交流センターへ衣替えるのか

答 統合する予定はない。

問 岩根西公民館に統合を計画しているのか

答 統合する予定はない。

問 岩根公民館建て替え予定はないか

答 建て替えの予定はないが、建築から半世紀を迎え不具合箇所は不便のないよう修繕を行う。公共施設再配置計画を踏まえ、過去に議員から提案の中学校の使用頻度の少ない教室の整理統合を行い、部分的に公民館としての利活用や複合化についても施設の有効活用の可能性を探っている。



岩根公民館

岩根公民館の今後について



重城正義 議員



学校制服の価格改善を



草刈慎祐 議員



認識している。

答 制服の選定は、金額を含め各校の特色や生徒の声、素材や着心地等総合的に判断した結果差額が生じたこと

問 現状と課題について

答 全中学校で独自の制服を導入しており、保護者の経済的負担軽減が課題。

問 制服の着用については、教育委員会からの規約等はあるのか

答 規約等はない。

問 学校の特徴を出すために各校異なる制服を採用しているとのことだが、冬服で男子1万円、女子1万8千円、夏服で男子1万2千円、女子1万7千円程度の差額が生じているが

答 制服の選定は、金額を含め各校の特色や生徒の声、素材や着心地等総合的に判断した結果差額が生じたこと認識している。



避難所への井戸設置や公園のトイレ整備を



永原利浩 議員



行つ。

答 早急に改修を行う。

問 3月議会で「避難所に公費で井戸を掘るべき」と質したが、その後の進捗は

答 年度内にまずは一本、設置するよう関係部署と協議を始めた。

問 市内公園にあるトイレの内、水洗化のされていないトイレ数は

答 4つである。

問 今年度の整備計画は

答 清川公園について整備を行う。

問 清見台東1丁目の野際公園も水洗化が未達。天井は

抜け、電灯も故障している。とても恥ずかしいことである。どうする

答 早急に改修を行う。



野際公園トイレの様子

堀切 俊一 議員



土木費を精選し、生活者や事業者のために予算を遣うべき



木更津市の令和6年度一般会計予算に占める土木費の割合は、県内37市の中でも飛び抜けて高い。

道路や下水道等の整備など公共性の高い事業は別にしても、他の事業については精選し、市民生活の向上や事業者のために予算を遣うべきである。

「街なか居住マンション」は建築中も含め4棟で市の財源から8億6千万円以上の支出があるが、効果はどうか

3棟の時点で現在369人の方が居住されている。

富士見通り整備事業費に14億円

以上は必要か

みなとまち木更津再生プロジェクト事業である。

土木費を精選し、生活者や事業者のために予算を遣うべき

令和6年度千葉県内37市一般会計予算に占める土木費の割合(一部 堀切調べ)

木更津市	12.4%
千葉市	11.6%
松戸市	10.7%
君津市	6.7%
袖ヶ浦市	6.7%
富津市	5.4%

座親 政彦 議員



救急車の適正利用にご協力を



職員数の現状と、救急救命士の資格を有する職員数及び新規採用後に救急救命士の資格を取得する場合のスケジュールと1人当たりの予算は

職員数は現在191名で、定数の195名を下回っているが、災害などの初動体制において問題が生じることはない。なお、救急救命士の職員数は現在50名。資格取得については、5年間の救急業務の実務経験または2千時間の救急活動の経験を積んだ後6ヶ月の研究課程を終え、3

月に行われる国家試験の合格をもつてとなる。また、資格取得に要する費用は、受験料を含め約300万円。

令和5年救急出動件数 9,377件



田中 紀子 議員



教科書採択後の情報公開



昨年度は小学校。今年度は中学校教科書の採択の年。教科用図書採択協議会は、4市(木更津、君津、富津、袖ヶ浦)で構成。昨年度まで4市は採択結果を非公開。今年度は

県内の採択状況の一覧表を、県教育委員会HPに掲載。今年度は文科省の通知を受け、木更津市HPで公開。

教育関係者の教科書研究や、一般公開で地域住民等にも教科書に触れてもらう県の教科書展示会、昨年度来場者数は

14日間で17人。

今後、木更津市としての取組は

採択後の教科書展示を公民館や図書館で行う。

教科用図書採択(2023年度結果) 2024年4月4日時点の各自自治体HP掲載

採択地区名	市	公開
1 千葉市採択地区	1市	公開
2 船橋市採択地区	1市	公開
3 葛南東部採択地区	2市	公開
4 葛南西部採択地区	2市	公開
5 東葛南東部採択地区	3市	非公開
6 東葛南西部採択地区	3市	公開
7 印旛採択地区	4市1町	公開
8 香取採択地区	1市3町	非公開
9 海浜採択地区	1市3町	公開
10 山武採択地区	1市	非公開
11 長生採択地区	1市6町	非公開
12 夷隅採択地区	2市2町	非公開
13 安房採択地区	3市2町	公開
14 香津採択地区	4市	非公開
15 市原市採択地区	1市	公開

神蔵 五月 議員



観光の振興で木更津の活性化を



コロナ後、観光の回復はめざましく、本市の伝統・文化をインバウンド誘客に活用すべきと思うが、いかがか

令和5年度に木更津芸者によるお座敷体験等日本の伝統文化に触れる機会を創出したところ、大変好評だったため、引き続きツアーを展開していく。

港まつりの持続可能な開催に向けた取組について伺う

大会運営経費が年々増加し、自主財源の確保が課題となっている。増収に取り組む中、今年度は企業版ふるさと納税に申請をした結果、1千万円の寄附の見込みとなった。

花火大会(市ホームページより)



安藤 順子 議員



新市庁舎にも、ユニバーサルシートのある多目的トイレを

問 3月に「第6次木更津障がい者プラン」を策定。バリアフリーとユニバーサルデザインのさらなる推進を図ることだが、現在計画中の駅前、朝日新市庁舎、吾妻の複合施設に、ユニバーサルシート設置のトイレの計画はあるか。また休日利用は可能か。

答 新市庁舎について、1階に食堂スペース、2階に(仮称)市民交流プラザ、3階から4階に市役所スペース、5階に市議会スペースを整備予定。このうち、1階及び2階スペースにおける休日利用も、ユニバーサルシート導入も前向きに検討。吾妻の複合施設も同様に検討。



現在の朝日庁舎にはありました！

大野 俊幸 議員



固定資産の登記・相続について

問 相続登記の義務化とは

答 不動産登記法の改正により、相続した日から3年以内に相続登記の申請を行うことが義務化された。

問 申請を行わなかった場合の罰則は

答 正当な理由がないにも関わらず申請を怠った場合、10万円以下の過料の適用対象となる。

問 制度周知については

答 制度開始の4月に合わせ、4月8日付で発送した固定資産税の納税通知書の封筒へ「法務局からのお知らせ」を印刷したほか、ポスターの掲示やリーフレットの配付、市ホームページに法務局へのリンクを張っている。



相続登記義務化のパンフレット(表紙)

斉藤 高根 議員



難病患者への支援について

問 令和6年3月に第6次きさらづ障がい者プランが策定されたが、プランにおいて指定難病をどのように位置づけているか

答 基本施策「自立した生活をおくれるまちづくり」の中で「在宅の難病患者などに対する支援」を主要施策に位置づけ、保健、医療及び福祉の各分野において君津健康福祉センター及び市が緊密に連携し、支援するものとしている。

問 具体的な支援の内容は

答 訪問による指導、看護及び介護を実施するなど、きめ細やかな支援に取り組んでいる。



第6次きさらづ障がい者プラン(表紙)

藤田 真澄 議員



吾妻公園文化芸術施設について

問 回遊性をもたせるにはどういうルートなのか詳しく

答 金田地区から旧庁舎跡地にわたる区域を一体的に捉えたうえで定住・交流人口の増加している金田地区の賑わいを、木更津駅周辺や内港地区などみなと周辺に誘導するための中継地区として位置付け、さらに木更津駅周辺地区と、鳥居崎海浜公園をはじめとする内港地区との回遊性を高めるための拠点の1つとして、整備していく。

問 地盤予備調査のスケジュールは

答 具体的な地盤予備調査の実施スケジュールは、8月下旬以降に、決定していく予定。



吾妻公園文化芸術施設整備事業の詳しい内容は木更津市市公式ホームページ、上記のパナーからご覧ください。

近藤 忍 議員



中野畑沢線の桜井工区から発生する土の運用と行先はどう考えるか

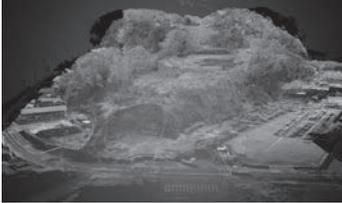
問 中野畑沢線の桜井工区から発生する土の運用と行先はどう考えるか

答 約13万㎡の発生土が想定され、中野工区に6万㎡、江川運動場北側に計画する築山に2万7千㎡を活用したい。
問 4万3千㎡の土が残るが道路事業により排水不良で耕作が難しい水田を畑に変えることは可能か

答 公共事業施行者が自ら廃土処理を行う場合は届出を行うものとなっており、問題になることはない。

問 市が事業主体の場合も残土条例の適用となるか

答 市の公共事業とする場合は残土条例の適用から除外される。



来年から切土が始まる桜井工区

佐藤 修一 議員



地域猫活動団体への市の支援について

問 ボランティアの方々が安全に活動ができるよう、認証している旨を記載した「証」の交付は可能か

答 ボランティア証の交付は、安全に地域猫活動を行う上で住民の方から認知され理解をいただく必要な証であると考えており、ボランティア証を交付できるように要綱整備を進める。

問 今後、「飼い主のいない猫の不妊・去勢手術等補助金」を県が終了した場合、どうなるのか伺う

答 飼い主のいない猫を減らすために最も効果的な活動であるので、このような補助事業は継続できるように取り組んでいく。



飼い主の居ない猫を減らす

松井 晃治 議員



子ども達の健全な発達を促す上での感覚統合について

問 本市の感覚統合の受け止めは

答 子どもの発達に関する様々な課題の解決には、視覚、聴覚、触覚等の五感に加え、体のバランスを整える前庭覚や力加減や姿勢を調整する固有受容覚の7つの基本的な感覚を整理、統合する、いわゆる感覚統合を意識した働きかけが重要と捉えている。

問 親子教室での取組は

答 見る、聞く、触れる、体の動きを感じる、体のバランスをとるといった感覚統合を意識したプログラムで、コミュニケーションや社会性、協調性を遊びの中で自然と身につけられるよう工夫している。



感覚統合遊び

竹内 伸江 議員



「木更津市の防災力」避難行動要支援者を守るために

問 要配慮者の中には、自力で歩くことが困難な車いす利用者やベッドに寝たきりの高齢者もいるため、緊急時の搬送が大きな課題である。介護タクシー事業者との輸送協定の考えは

答 災害時の支援として有効となるよう協定内容を研究していくとともに、タクシー会社などと災害時の輸送協定が締結できるよう進めていく。

問 重症心身障害児(者)や医療的ケア児の個別避難計画は真っ先に整えなければならぬ。本市の取組状況は

答 危機管理課をはじめ関係機関や団体などとともに、計画の整備に向け取り組む。



福祉会館での避難訓練の様子

陳情

陳情第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

平成 18 年度より教職員の給与費の国費用負担割合が2分の1から3分の1に縮減されて、地方財政への負担が増大している現状であり、義務教育の機会均等と教育水準の維持向上を図るため、教職員の確保に必要な財源を国が保障する義務教育国庫負担制度の堅持を求めるものです。

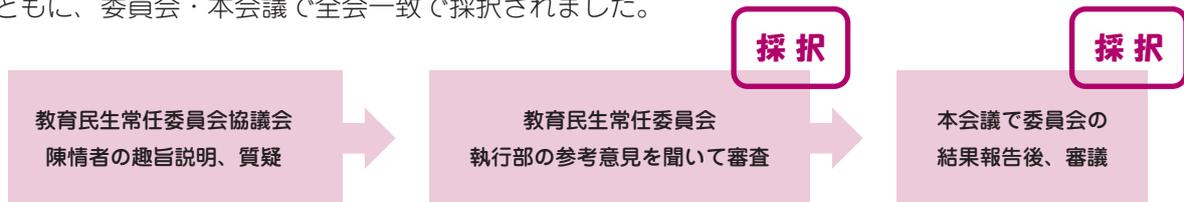
陳情第3号 「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書

国は教育の重要性を重視し、教育分野に対して十分な予算措置を講じる重い責任と義務があり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障するため、国において2025年度の教育予算を拡充するよう求めるものです。

陳情者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する
教育関係団体千葉県連絡会
会長 田中 弘美さん



委員会では、陳情者からの趣旨説明を受けた後、毎年同様の陳情をされるので、現状の課題などを具体的に質疑しました。さらに、執行部から参考意見を聴取し、陳情第2号、陳情第3号ともに、委員会・本会議で全会一致で採択されました。



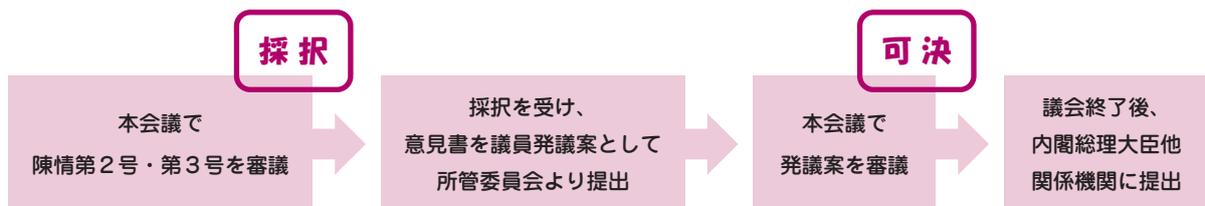
発議案

発議案第1号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

発議案第2号 国における2025年度教育予算拡充に関する意見書について



陳情第2号・第3号が本会議で採択になったため、所管委員会である教育民生常任委員会の委員の連名により発議案が提出され、全会一致で可決されました。



賛否のわかれた議案等について

16件の議案等は、原案のとおり全会一致で可決しました。

永年在職議員表彰

在職 45 年 三上 和俊 議員

6月定例会初日の5月30日に、永年在職議員に対する表彰状と記念品の伝達式が執り行われました。

今回の表彰は、『永年にわたり、地方自治の進展と市政の振興に貢献された功績が顕著である』として全国市議会議長会から顕彰されたもので、三上和俊議員が表彰されました。



委員会の行政視察

行政視察は、他の自治体が行っている施策等を調査研究し、市民福祉の向上やまちづくり施策に活かそうとするものです。行政視察の調査項目は、委員会の所管事項に関し各委員会で協議して決定しています。

基地政策特別委員会

令和6年5月9日・10日

- ・佐賀県佐賀市 「佐賀駐屯地（仮称）設置に係る市の対応について」
- ・佐賀空港 「佐賀駐屯地（仮称）について」



佐賀市での視察の様子

令和7年7月を期限として木更津駐屯地に暫定配備中のオスプレイが、予定どおり佐賀駐屯地に配備可能かを確認する目的で視察に伺いました。佐賀駐屯地の工事の進捗状況については、定期的に九州防衛局から佐賀市へ報告されており、現時点で遅れは出ていないとのことでした。しかし、地元住民からの夜間の工事車両による騒音や事故の懸念から、防衛省に対して要望書を提出した結果夜間工事が22時までとなったため、期限内に工事が完了するか懸念が払えないと感じました。工事の進捗によっては、暫定配備終了期間が決定していても防衛省から延長依頼が示される可能性も想定し、本市の対応も場当たりのではなく、先を見据えた方向性を早期に確認し、決定するべきだと強く感じました。

今後も様々な課題が生じる可能性があるため、国のためにできる限り協力をしていきたいという思いを新たにしたところであり、本市においても引き続き関係者との協力体制の構築に努めていくことに期待します。

意見交換会

建設経済常任委員会 令和6年4月12日

市民の参加機会の充実を図ることを目的に、木更津市一般廃棄物共同組合の組合員等の方と、意見交換会を実施しました。

組合の概要や活動内容について話を聞いた後、現在困っていることなど、様々な意見を伺いました。組合員の成り手不足の問題、ごみステーションの数が年々増えているため、集約化等の検討をお願いしたいということや、ごみ出しの時間や分別等のルールを守ってもらえるとうりありがたいといった話がありました。

今回の意見交換会は、市議会の立場で市民の方に発信すること、行政にお願いすることなどが明確となり、多くのご意見を聞くことができた貴重な会となりました。



意見交換会の様子

政務活動費の収支報告

令和5年度の各会派の政務活動費の収支報告書を公開しています。



政務活動費は条例に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、会派に対し交付されます。

- ・ 交付対象 会派（所属議員が1人の場合を含む）
- ・ 交付金額年額 220,000円（月額20,000円）×会派の所属議員数（令和5年度は改選のため11か月分）
- ・ 交付の方法 4月に一括交付（令和5年度は改選のため5月）
- ・ 経費の範囲 全11項目…①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪その他の経費

令和5年度 政務活動費収支報告書（令和5年5月分～令和6年3月分） （令和5年4月については改選前であり、全会派とも支出はありませんでした）

（単位：円）

会派名	羅針盤	自由民主 クラブ	公明党	新栄会	日本 共産党	市民と ともに	一隅	しげのぶ 塾	輝楽会	計
収入済額	1,540,000	880,000	880,000	660,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	5,060,000
支出済額	1,220,892	1,001,100	905,608	93,152	122,158	196,283	261,800	0	0	3,800,993
支出項目	①③⑧	①③⑦	②③⑦⑧	⑦	③	②⑦⑧	③			
返還額	319,108	0	0	566,848	97,842	23,717	0	220,000	220,000	1,447,515
返還率	20.7%	0.0%	0.0%	85.9%	44.5%	10.8%	0.0%	100.0%	100.0%	28.6%
政務活動費確定額	1,220,892	880,000	880,000	93,152	122,158	196,283	220,000	0	0	3,612,485

- ①調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- ③広 報 費：調査研究活動、議会活動、市の政策について住民に報告するための経費
- ⑦資料作成費：調査研究活動のために必要な資料の作成経費

次回9月定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土	
				8/29 本会議 (開会)	30	31	
9/1	2	3	4	5	6	7	
		本会議 (一般質問)					
8	9	10 総務常任 委員会	11 教育民生 常任委員会	12 建設経済 常任委員会	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
		決算審査特別委員会					
22	23	24	25	26	27 本会議 (議案審議) (閉会)	28	

6月定例会の傍聴者は延べ69名でした。
9月定例会の特別委員会の開催日時は現在未定です。
詳しくは、議会事務局（電話23-7185）へお問い合わせください。

●声の市議会だよりについて

視覚障がい者を対象に市議会だよりを録音したCDを貸し出しています。また、市議会ホームページからも「声の市議会だより」をお聞かせいただけます。

●本会議のインターネット中継について

本会議の映像（生中継及び録画中継）をインターネットでもご覧いただけます。



URL：<https://www.city.kisarazu.lg.jp/gyouseijoho/shigikai/eizouhaishin/8048.html>

「自分でできる」防災、減災を知るために

防災士とは

現在、様々な災害を経験し、防災に対する意識も高まっているのではないのでしょうか。防災士は NPO 法人日本防災士機構が認定した民間資格であり、共助の担い手として行動するための十分な意識と一定の知識、技能を習得した方達です。今回は木更津市の市民活動団体に登録している防災士の皆さんを取材しました。

体験学習から、防災、減災への気づきを

公民館や各地のイベントなどで防災講座や HUG (避難所運営ゲーム)、マイタイムライン (ハザードマップの見方)、ロープワーク (ロープの結び方) など場所や内容は様々で、子どもから大人まで楽しみながら学べる体験学習を実施しています。その中で大切なのは“気づき”。災害時、防災士が全ての人を助けることはできません。在宅避難の判断や、自分でできること、できないこと、お互いに助け合う大切さを学びます。例えば、“火”に関して、子どもたちに



オイルランプの作り方講座

教える際は火のつけ方から消火器の扱いまで行います。消火器の扱いでは、まず、大声で大人に知らせること、消火の際は逃げ道の確保をすること、どれぐらいまで自分で対応でき、いつ逃げるのか。他にもオイルランプの作り方講座のあと、停電時、実際に役に立った事例もあったそうです。

地域防災力向上の一助に

昨今、地域住民同士のつながりが希薄になっていると言われていています。災害時は自分自身の備えや身を守る行動 (自助) だけでなく、「向こう三軒両隣」の感覚でご近所同士の助け合い (共助) が重要です。「防災意識が高まれば、地域力を高める事にも繋がるだろう。皆さんの防災への取組に少しでもお手伝いができれば」と語っていただきました。



防災に関する講座等の要請や、一緒に活動してみたい方は下記までお問い合わせください。

電話) 090-4940-5545 (留守番電話に入電願います)

メール) m.345.kisarazu.bousai@gmail.com (理事: 田中さん)

市議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています

広報委員会は、市民目線に立って「読みやすい、親しみやすい」紙面づくりを目指しており、スマートフォンからご意見・ご感想を送れるようにいたしました。(右図参照)

なお、従来通り電話、FAX、メール、郵送でのご提出も受け付けております。

電話) 0438-23-7185 FAX) 0438-22-4734

メール) gikai@city.kisarazu.lg.jp

住所) 〒292-8501

木更津市富士見 1-2-1 市議会事務局 宛

こちら編集会議

記事だけではありませんが、やればやるほど文章は奥が深いなぁと感じます。記事を作る、表を作る、グラフを作る。どうしたら伝わるのか編集会議で毎回悩みますが、楽しみながら作らせていただきます。次回もお楽しみに!! (記: 藤田)

木更津市議会広報委員会

◎委員長 ○副委員長

◎佐藤 修一 ○田中 紀子

吾津松太郎 杉井 晃治

吉田真紀人

藤田 真澄

スマートフォンでの ご意見・ご感想の送付手順



①上記の QR コードをスマートフォンのカメラで読み取る

②画面に表示されたリンク先をタップ。

③簡単な設問に回答
(自由記述できる欄もあります)

④「確認画面へ進む」をタップ

⑤記載内容を確認したら、「送信」をタップ

※いただいたご意見等は、市議会だよりに掲載する場合があります。